東口駅前広場初動期整備について

第1回検討部会

- 議事次第 1. 都市計画決定と事業認可 2. 上位計画と関連計画 3. 現在の駅前広場の状況整理

1. 都市計画決定と事業認可

平成28年2月10日に、地下自転車駐車場の都市計画決定(大田区告示第55号)と同時に、東口駅前広場は都市計画の変更(大田区告示第54号)が行われています。 都市計画の決定 (変更)後の平成28年4月28日、東京都から事業認可を受けています(東京都告示第909号及び911号)。

〈大田第9号蒲田駅東口地下自転車駐車場〉

事業期間: (東京都告示第909号)平成28年4月28日~平成38年3月31日

蒲田駅 5-17 A=3, 200m² 5-16 5-19 5-14 5-15 5-20 区役所 5-39

図:地下自転車駐車場の事業区域

〈大田区画街路第7号線〉

事業期間: (東京都告示第 911 号) 平成 28 年 4 月 28 日 ~ 平成 39 年 3 月 31 日 今回の再整備により、駅前広場の面積が約5,900 ㎡に広がります。

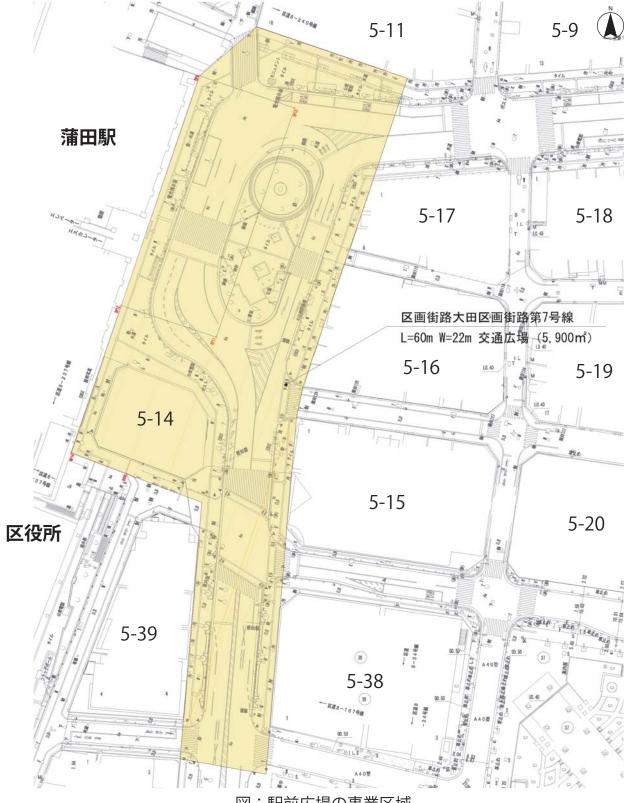


図:駅前広場の事業区域

2. 上位計画と関連計画

東口駅前広場の再整備に際して、上位計画や関連計画との整合を図る必要があります。 以下に、上位計画や関連計画の中で謳われている、駅前広場に関連する内容を抽出し、要素ごとに整理します。

		利用	景観	緑化	交通	その他
上位計画	大田区都市計画マスタープラン (平成 23 年 3 月)		・統一感、にぎわい、美しさの ある景観づくり・潤いと安らぎを感じられる空間 づくり・商業や観光で活気あふれる まちづくり	・水と緑の拠点として位置付ける	・誰にとっても利便性の高い都市 基盤整備、潤いと安らぎを感 じられる空間づくり	
	おおた都市づくりビジョン (平成 29 年 3 月)	・公共交通や歩行者のための施 設や空間が充実した駅前広場				
	蒲田駅周辺地区グランドデザイン (平成 22 年 3 月)	・駅前広場のイベントスペース の検討	・清潔で美しい駅前広場の維持・蒲田らしい駅前景観の確保	・緑あふれる憩いの場など、快適に過ごせる空間を確保	・快適性と交通結節機能に優れた駅前広場の再整備・快適な歩行者空間を確保するバリアフリー整備・ユニバーサルデザインの推進バリアフリーの推進	・分かりやすいサイン整備
	蒲田駅周辺再編プロジェクト (平成 25 年 12 月)		・地域の玄関口としての駅前 空間の形成	・駅前広場のにぎわいや人の流 れに配慮した潤いやゆとりを 感じる植栽配置	・駅前広場の歩行者環境の改善、 交通機能の向上 ・ゆとりのある十分な歩道幅員	
関連計画	大田区景観計画 (平成 25 年 10 月)		区の顔となるべき地区として、 商業が主体の活気やにぎわい を感じさせる景観づくり・商店街のアーケード、公園・ 緑地、歴史資源などを活かす・駅前広場などを活かし、商業 地としての魅力を高める			
	大田区緑の基本計画 (平成 28 年 3 月)			・みどりの補助ネットワークと して位置付ける		
	まとめ	充実した駅前広場 (イベント スペース等)として利用でき る空間づくりを目指していま す。	大田区を代表する地区としての景観づくりや、地域の景観資源であるアーケード等を活かした景観づくり等を目指しています。	緑による憩いの場として整 備することを目指していま す。	ユニバーサルデザインの推 進や快適な歩道者空間の整 備を目指しています。	分かりやすいサイン整備を 目指しています。

3. 現在の駅前広場の状況整理 その他工作物 現在の駅前広場には、複数のオブジェが設置されています。具体的には、躍進工業蒲田、希望、モヤイ像、 上昇気流、翼の5つです。 これらのオブジェの取り扱いについて整理が必要になってきます。 また、植栽やその他工作物等についても取り扱いの整理が必要になってきます。 蒲田駅 **─** 区道8-237号線 (5) アーケード 電話ボックス 区役所 EBOX 証明写真 制 ○標識⊕ 5-14 5-11 5-39 凡例 ● :オブジェ ● :樹木 ● :電話ボックス []:アーケード []]:対象範囲 5-16 5-17 5-15 5-38 図:現況平面図 オブジェ 1. 躍進工業蒲田 3. 希望 4. 上昇気流 2. モヤイ像 交通島の樹木 プランター